

一歩一会 (八千代稲門会・歩こう会)

山本健二(昭和 46 年 政経卒)

歩こう会は、当時、蒲原清夫さん夫妻、大塚さん夫妻、石毛田鶴子さん、平倉敏子さん達の呼びかけで平成 3 年 9 月 21 日、産声をあげました。当時は、専ら八千代市内の神社仏閣、新川沿いを散策し、ウオーキングとアルコールを楽しむ会でした。(以上インタビュー結果)

何れにしても、八千代稲門会設立から 4 年目にスタートした歴史と由緒ある会です。

その後、しばらく中断がありましたが、平成 16 年 9 月に筒井貞治幹事のご尽力で、再スタート。以来、1 月と 2 月を除く毎月第 3 日曜日 10 回千葉と東京の名所旧跡を歩いて来ました。(13P 参照) 毎回女性も含め 10 名から 15 名参加。

今年 5 月 21 日、レインボーブリッジ遊歩道を歩き 126 回の会を重ねました。

概ね、毎回 8k m 位歩いていますので、 $8k m \times 126 \text{ 回} \approx 1000k m \Rightarrow$ 東海道を往復完歩となります(東海道五三次は、片道約 492k m)。

本会は、一利あって、全くの害無し。気のおけない面々が集まり、楽しいお喋りしてたら、万歩計はいつの間にか 15,000 歩。

散じる頃は、健康増進、足腰も丈夫になり、家庭円満、ゴルフのスコアアップ間違いなし。

当日の飛び入り大歓迎！ そっと覗いてみてごらん、そっと歩いてみてごらん、みんな元気に歩いているよ。



第 63 回歩こう会 平成 22 年 12 月 19 日「東京都庁屋上から年末の街の眺望」 筒井さんの日記より

八千代稲門会「歩こう会」

2010.12.19

勝田台駅から京成電車で
八幡駅で都営新宿線に乗り換え
新宿駅から都庁舎ビルへ

四十五階の展望台までエレベーター
あつと驚く間に大東京の四方を見渡すと
天気がよいのに富士山が見えなく
くやしいね

それでも中央に円形のサロンがあり
一杯五百円のコーヒーを飲みながら
三田会と稲門会からの老男老女の十名が
師走の慌ただしさから別世界を感得する

下界に戻り中央公園に散策し
枯れ葉の絨毯に敷物を敷き
冬とは言っても自然の食堂だ
大東京のと真ん中での昼食である

青梅街道を新宿駅への途中に
常泉院、常円寺の小寺を訪れ
歌舞伎町へと歩を進め
花園神社から天竜寺へと

昨日の下見が功を奏し、当寺の前で無事終了